

# 若年性認知症とともに生きる人々への サポート体制について

平成29年8月1日（火） 13:55～14:25 ウィルあいち 会議室4  
「認知症施策に関する東海北陸厚生局管内各県ブロック会議」資料

認知症介護研究・研修大府センター  
愛知県若年性認知症総合支援センター  
山口 喜樹



*Obu Center for Dementia Care Research and Practices*

# 若年性認知症とは

65歳未満で発症した認知症

現役世代に発症することが多い

発症年齢の平均は51.3歳

全国に約37,800人\*

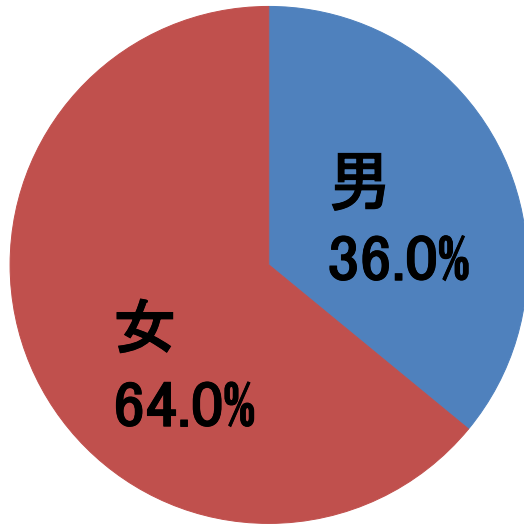
\*朝田隆：厚生労働科学研究費補助金（長寿科学総合研究事業）

「若年性認知症の 実態と対応の基盤整備に関する研究」報告書. 平成21年3月

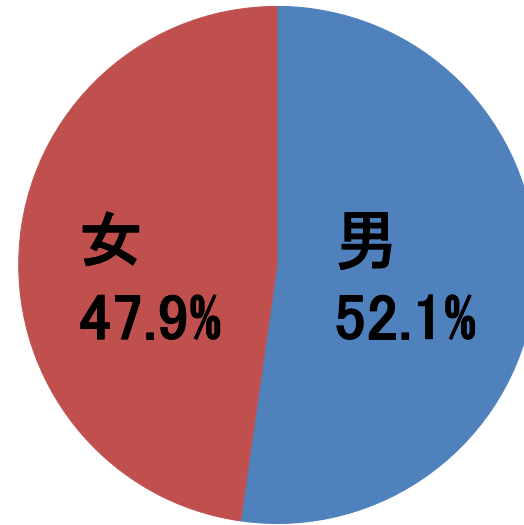
発症から診断までに時間がかかる



# 認知症の男女比



65歳以上 (n=1,260)



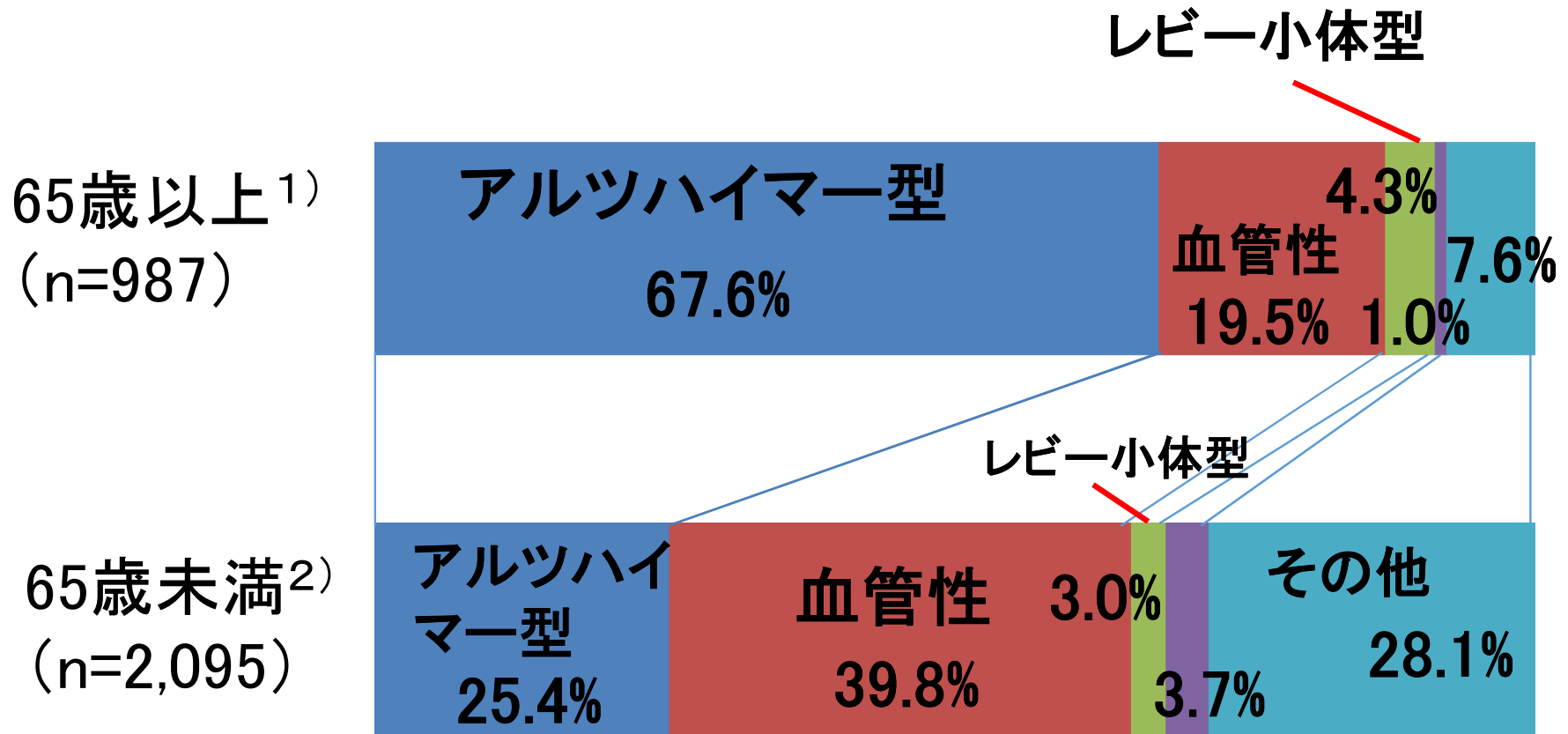
65歳未満 (n=1,092)

朝田隆：厚生労働研究費補助金（認知症対策総合研究事業「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」平成23年度～平成24年度総合研究報告書．2013年3月

小長谷陽子：平成18年度老人保健健康増進等事業「若年性認知症のケアおよび社会的支援に関する研究事業」報告書．2007年3月



# 原因疾患

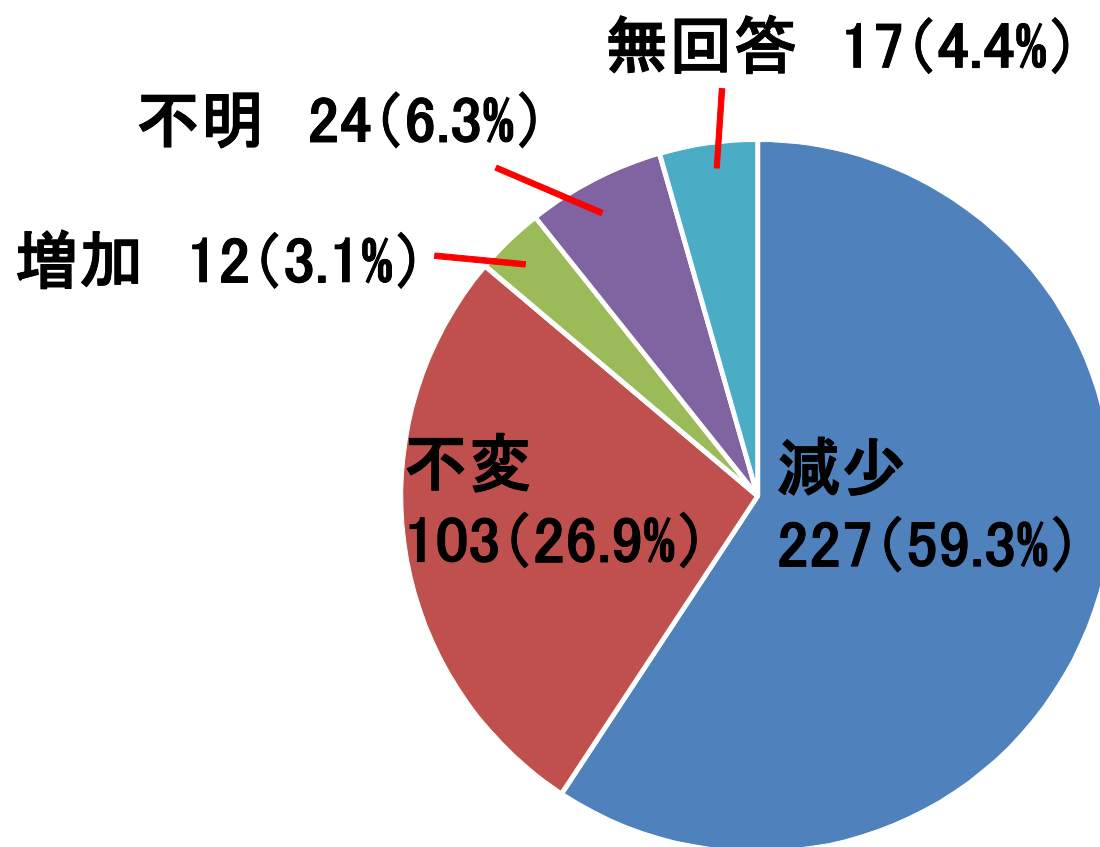


1) 朝田隆：厚生労働研究費補助金（認知症対策総合研究事業「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」平成23年度～平成24年度総合研究報告書、2013年3月

2) 朝田隆：厚生労働科学研究費補助金（長寿科学総合研究事業）「若年性認知症の実態と対応の基盤整備に関する研究」報告書、2009年3月



# 本人が認知症となつてからの世帯の収入 (n=383)

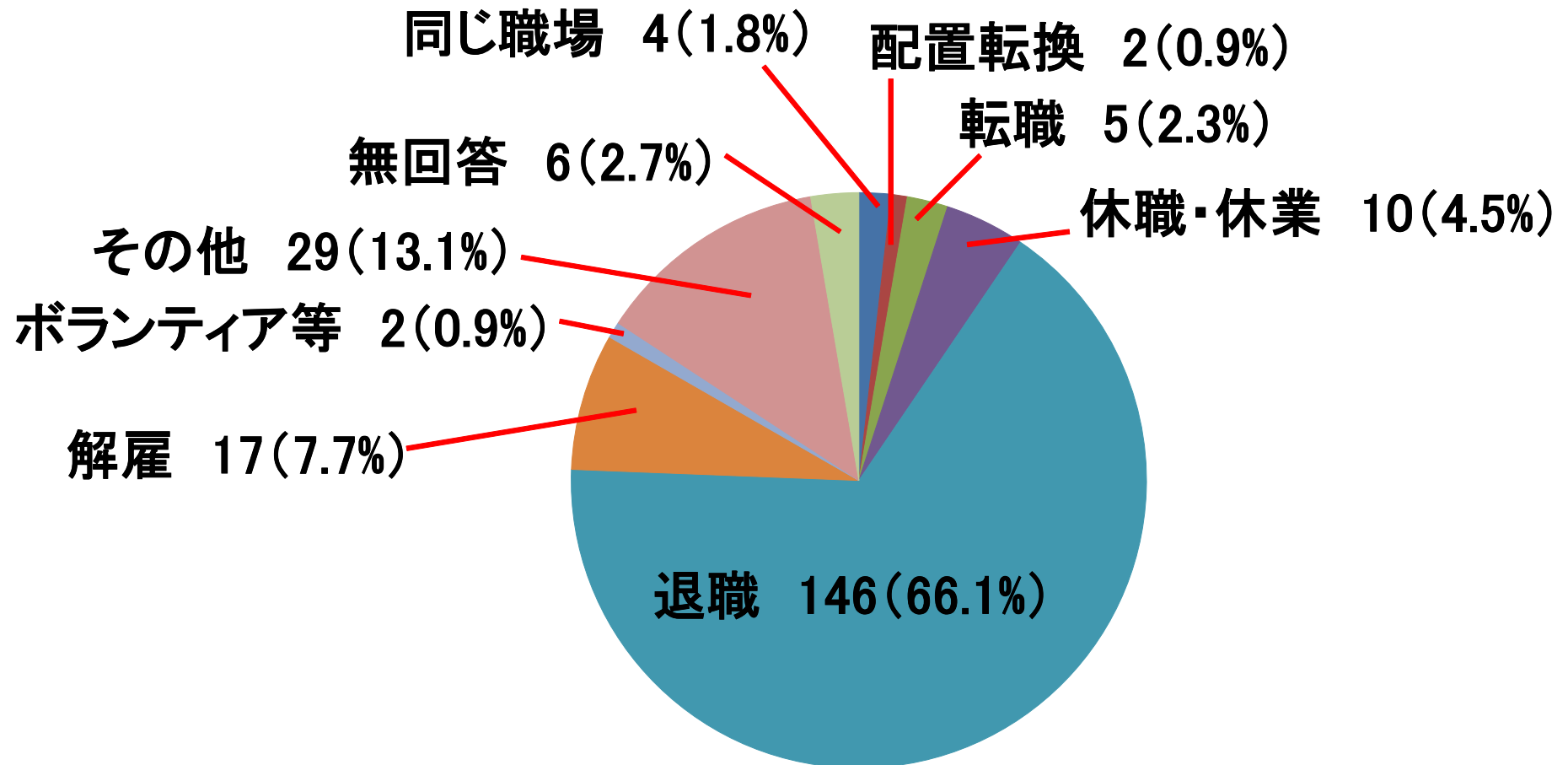


認知症介護研究・研修大府センター：平成26年度老人保健健康増進等事業「若年認知症の社会的支援策に関する研究事業」報告書、2015年3月



# 若年性認知症者の就労状況

(n=221)



認知症介護研究・研修大府センター：平成26年度老人保健健康増進等事業「若年認知症の社会的支援策に関する研究事業」報告書。2015年3月



# 若年性認知症の特徴

発症年齢が若い 男性に多い

異常に気づくが受診が遅れる

就労中に発症することが多く、経済的な問題が大きい

介護者を取り巻く状況の特徴

主介護者が配偶者に集中

親の介護と重なる（複数介護）

子供の成長に影響

社会から孤立しやすい





















































